

基安安発 1001 第 2 号

平成 21 年 10 月 1 日

都道府県労働局労働基準部

安全主務課長 殿

厚生労働省労働基準局

安全衛生部安全課長

(契 印 省 略)

研削盤等構造規格第 31 条に基づく適用除外について

標記について、東京労働局労働基準部安全課長から別紙甲のとおりりん伺があり、別紙乙のとおり回答したので了知されたい。

別紙甲

事 務 連 絡

平成 21 年 9 月 8 日

厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長 殿

東京労働局労働基準部安全課長

研削盤等構造規格第 3 1 条に基づく適用除外の申請について

標記について、当局管内の事業場から下記 1 のとおり研削盤等構造規格の適用除外の申請がありました。

これについて、下記 2 のとおり取り扱うこととしてよろしいかお伺いします。

記

1 申請の概要

申請の概要は次のとおり（別添の平成 21 年 8 月 28 日に受理した「研削盤等構造規格第 3 1 条に基づく適用除外の申請について」参照）

（1）申請事業場

- ① 名 称 太平電業株式会社
- ② 所 在 地 東京都千代田区神田神保町 2-4
- ③ 電 話 番 号 03-5213-7334

（2）研削盤等の構造等

- ① 研削盤様式 携帯用電気グラインダー
- ② 研削盤型式 PDA-100H（既製品）
- ③ 覆いの厚さ 1.6mm

④ 覆いの材質 SPCC (冷間圧延鋼板)

(3) 申請理由

既存のグラインダーの覆いに穴を開け、独自に開発した覆いを取り付ける。

2 当局の意見

本申請に係る携帯用研削盤の覆いについては、別添申請資料及び社団法人産業安全技術協会の「性能試験結果書」のとおり、構造規格に適合するものと同等以上の性能を有するものと認められることから、研削盤等構造規格第31条に基づく研削盤等構造規格第27条の規定を適用しないこととして差し支えないものと思料する。

平成 21 年 8 月 28 日

東京労働局長 殿

申請者の住所 東京都千代田区神田神保町2-4

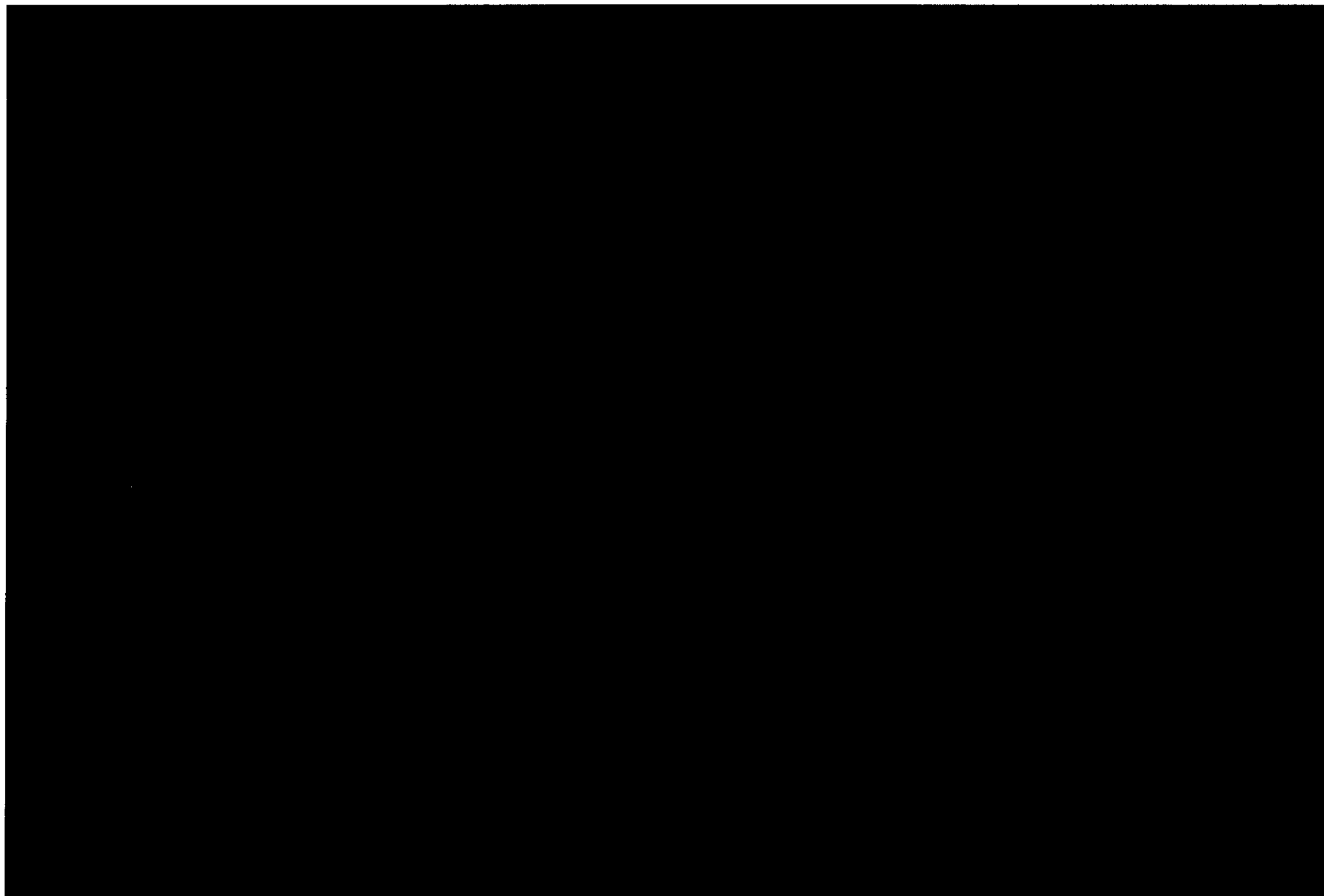
申請者 太平電業株式会社

代表者氏名 代表取締役社長 高橋 徹

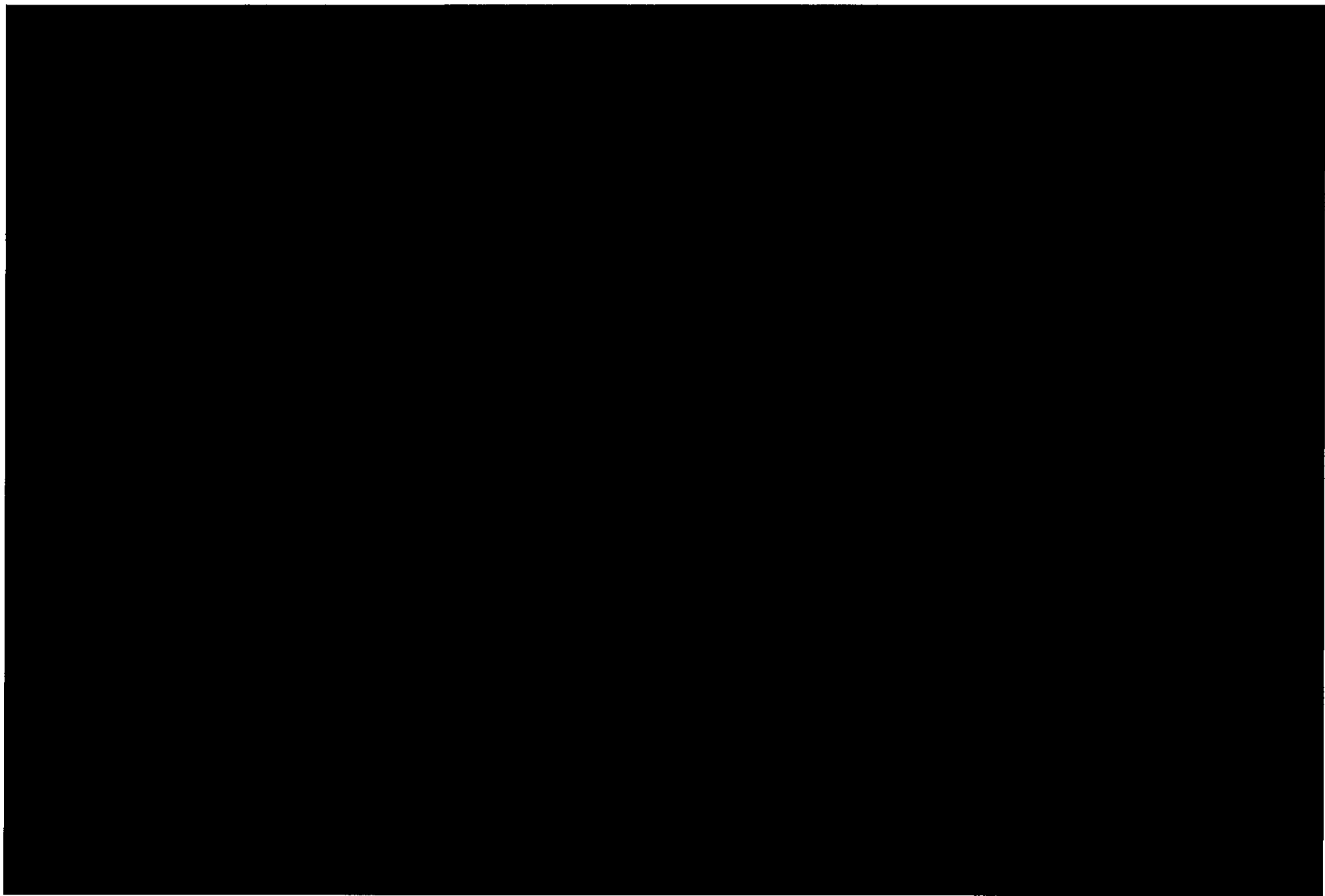
研削盤等構造規格第 31 条に基づく適用除外の申請について

当社の開発した安全グラインダーカバーは、研削盤等構造規格 27 条
(強度の保持)に適合していませんが、同規格第 31 条に基づき
適用除外を認めていただきたく申請致します。



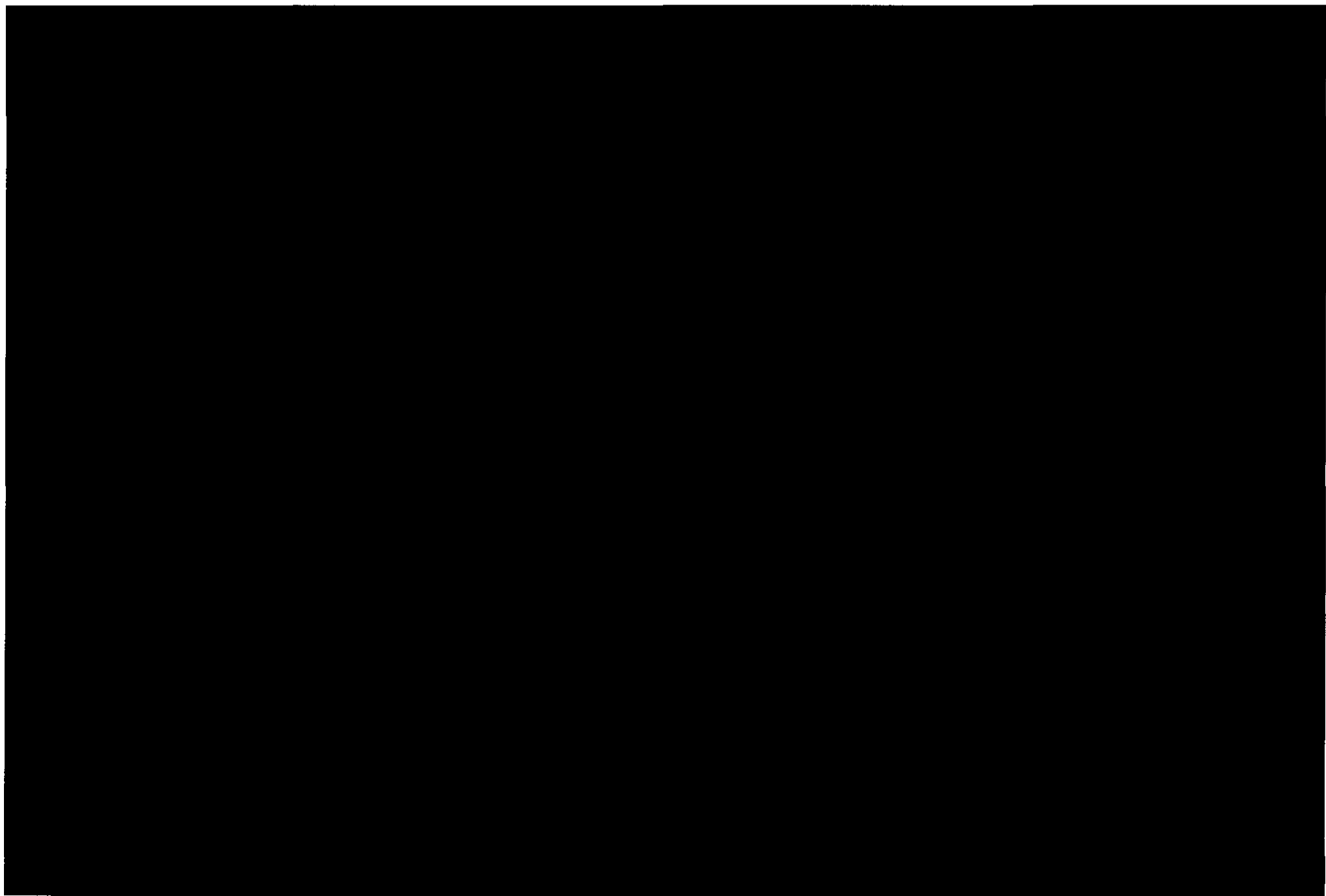


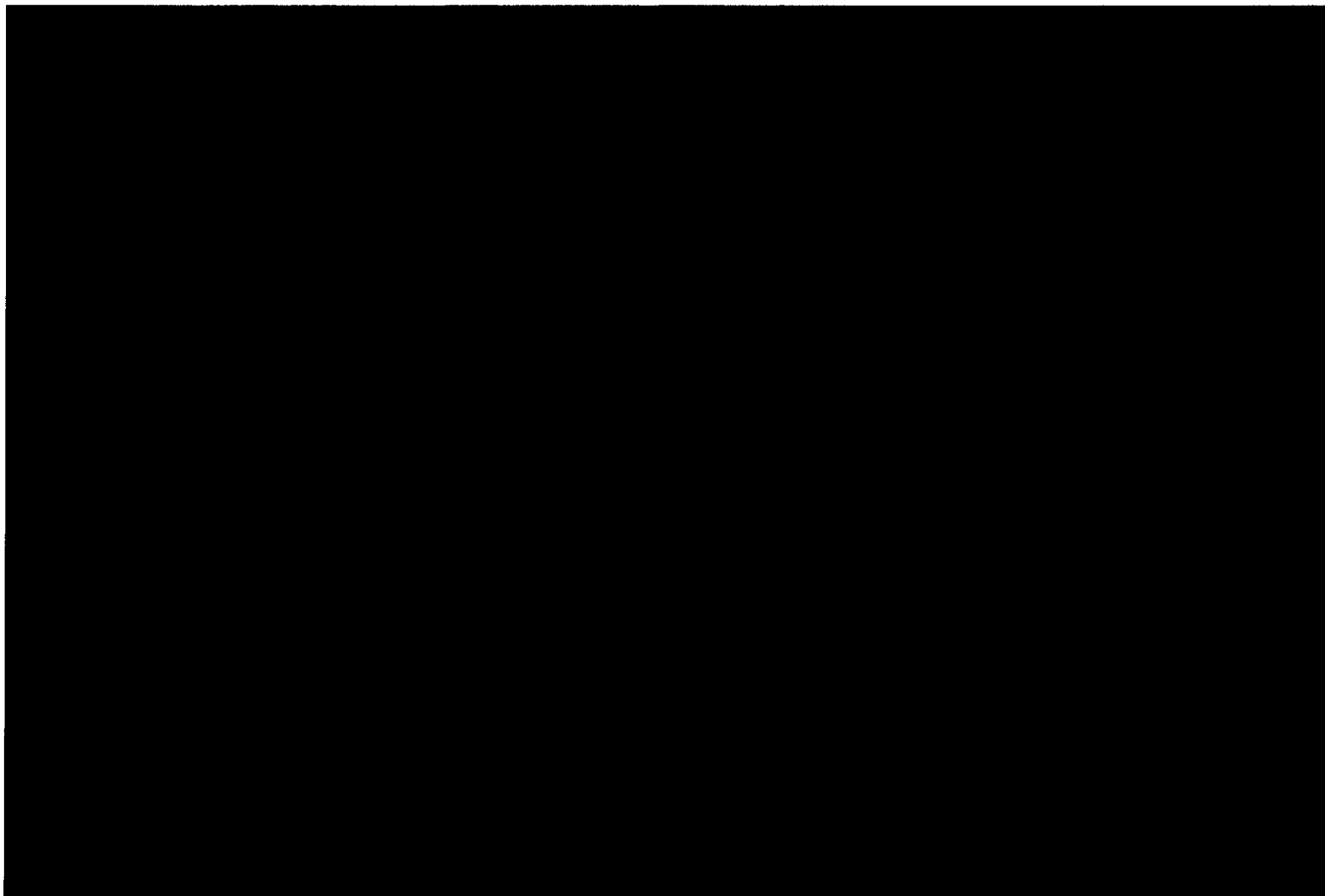


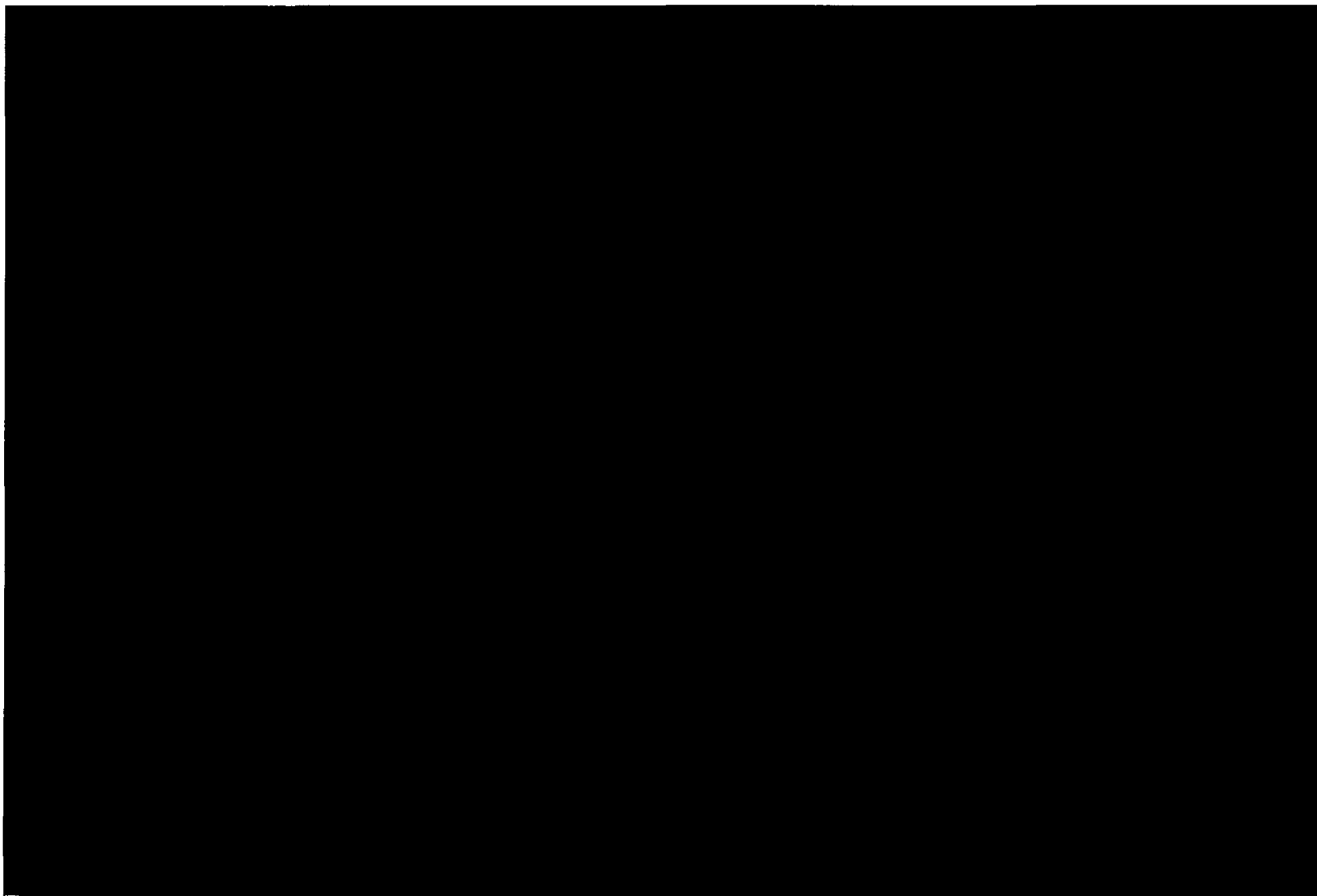


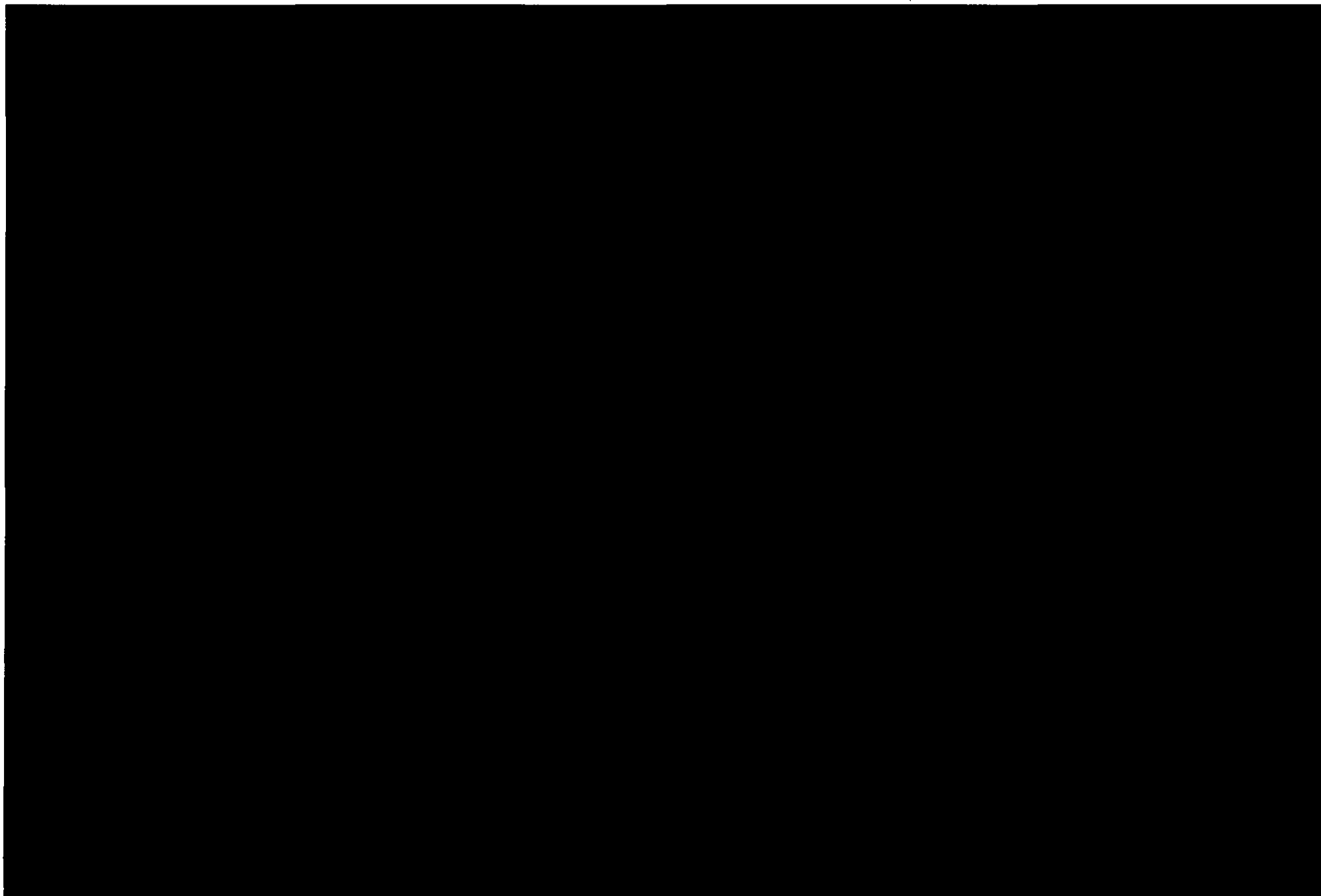


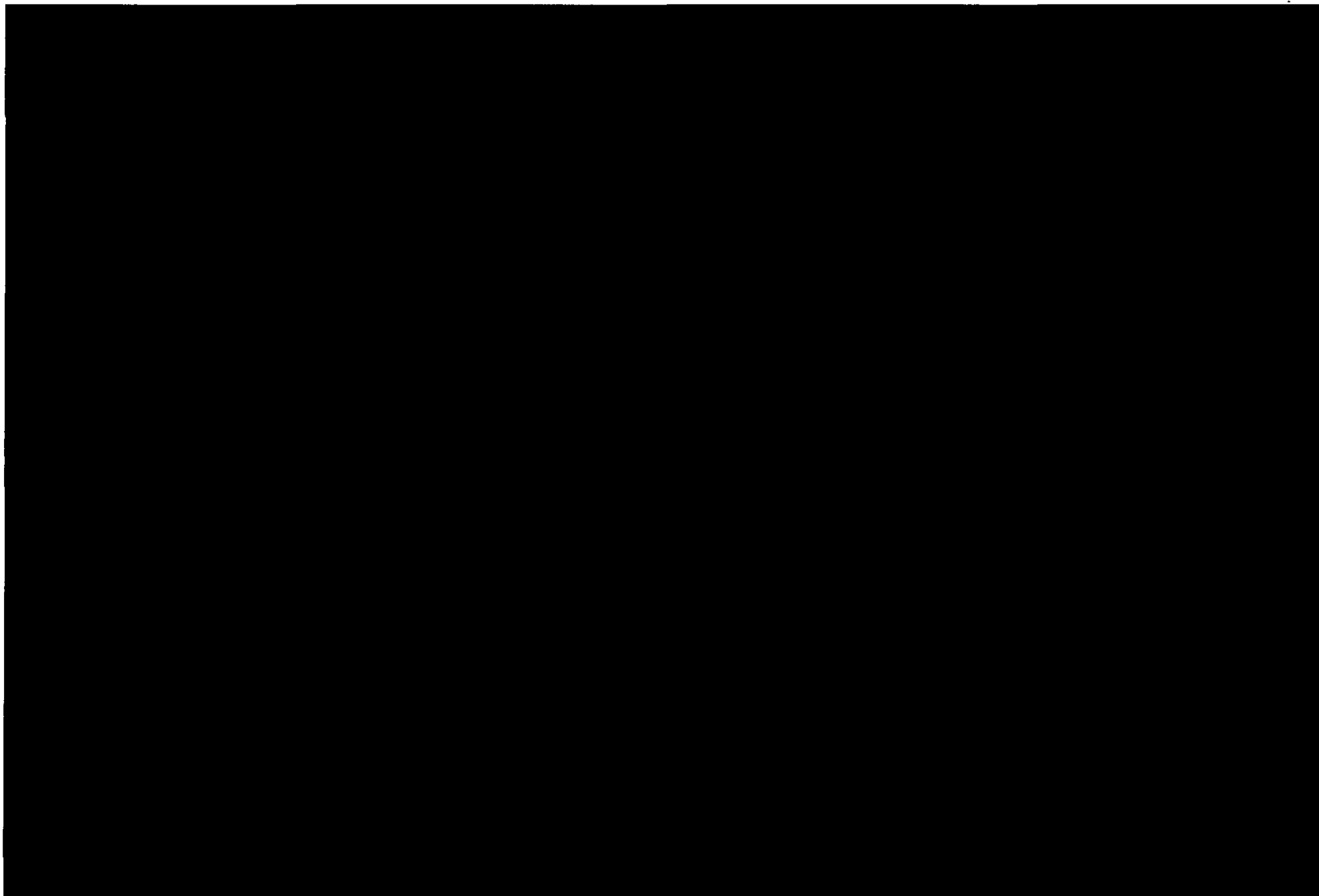


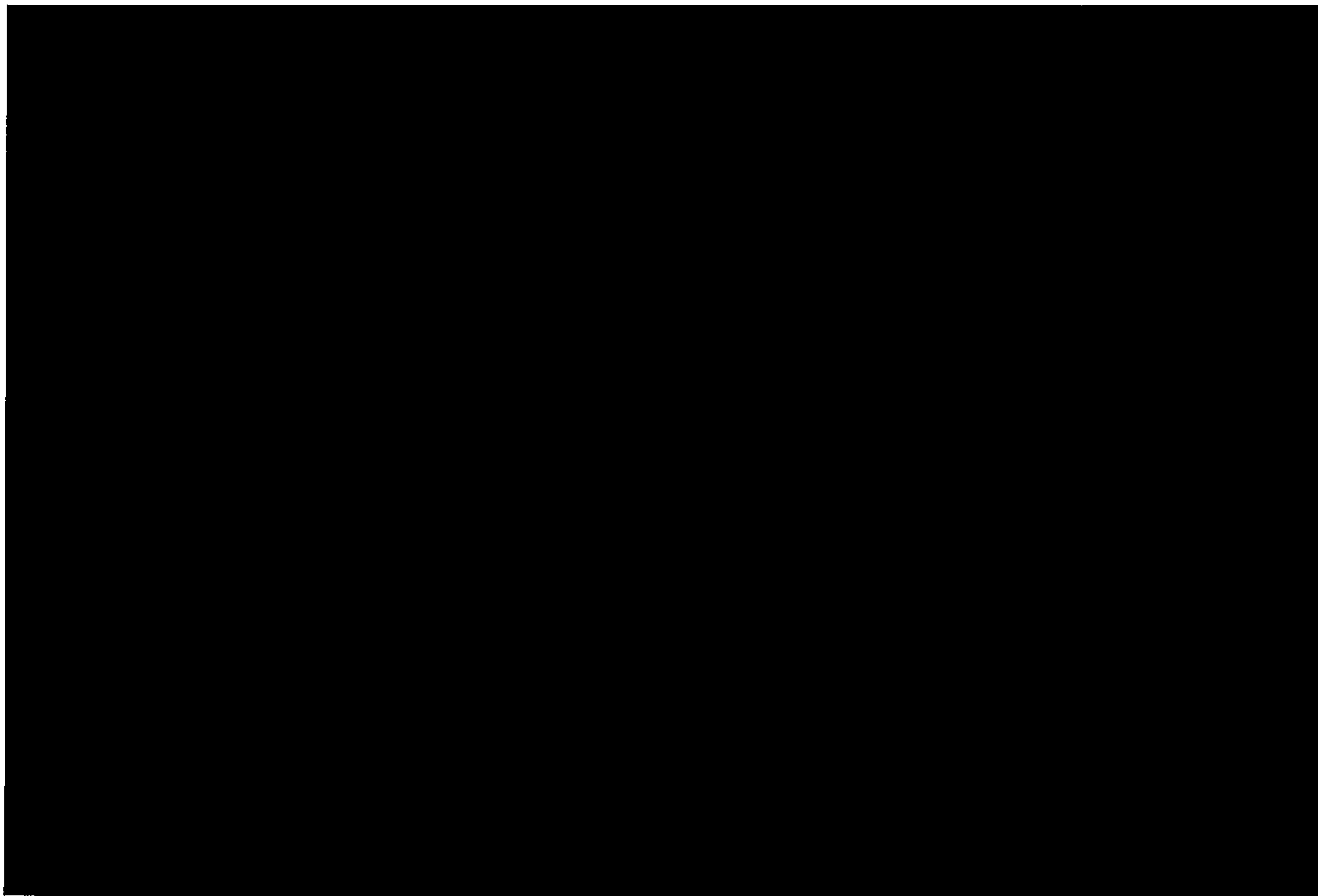


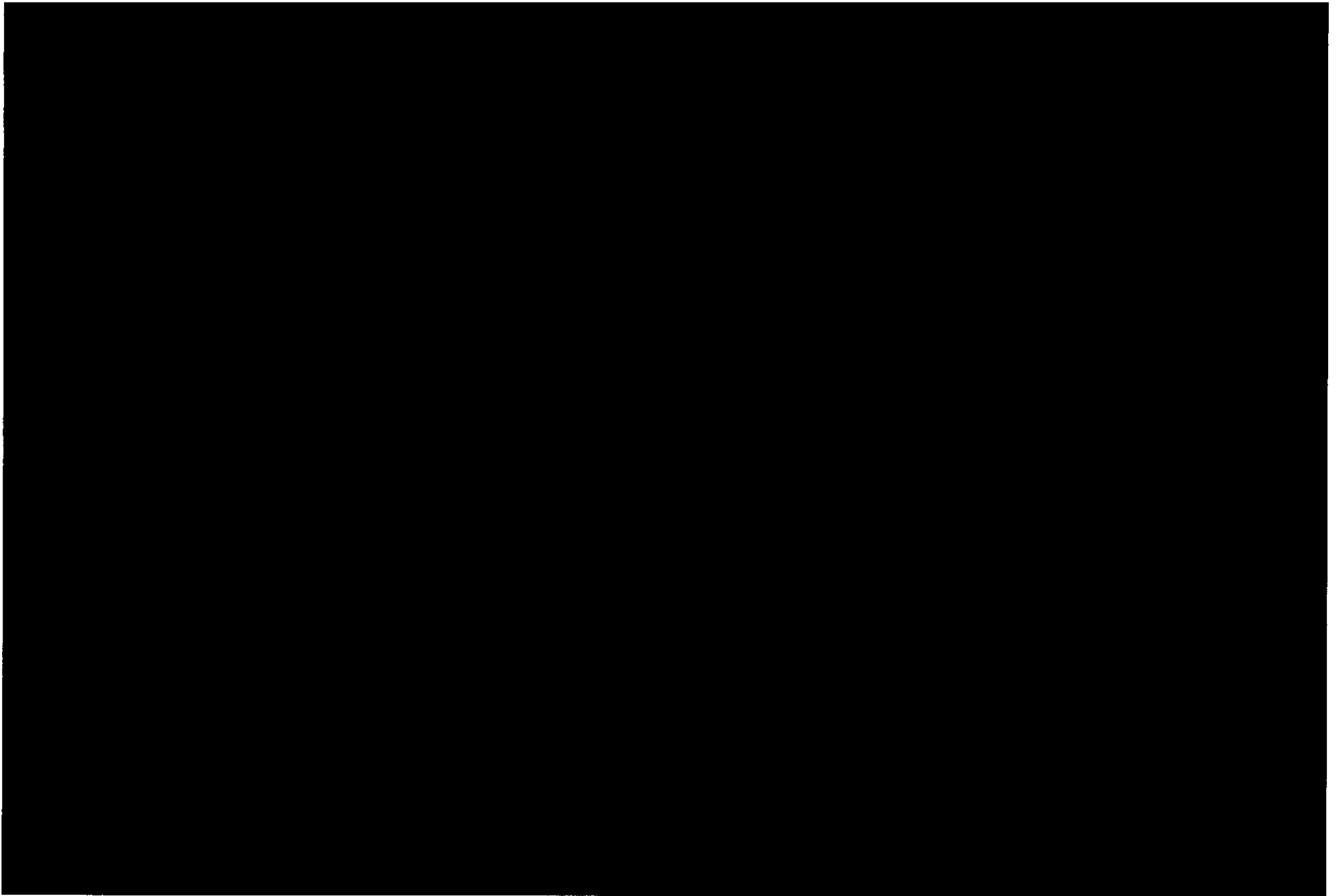


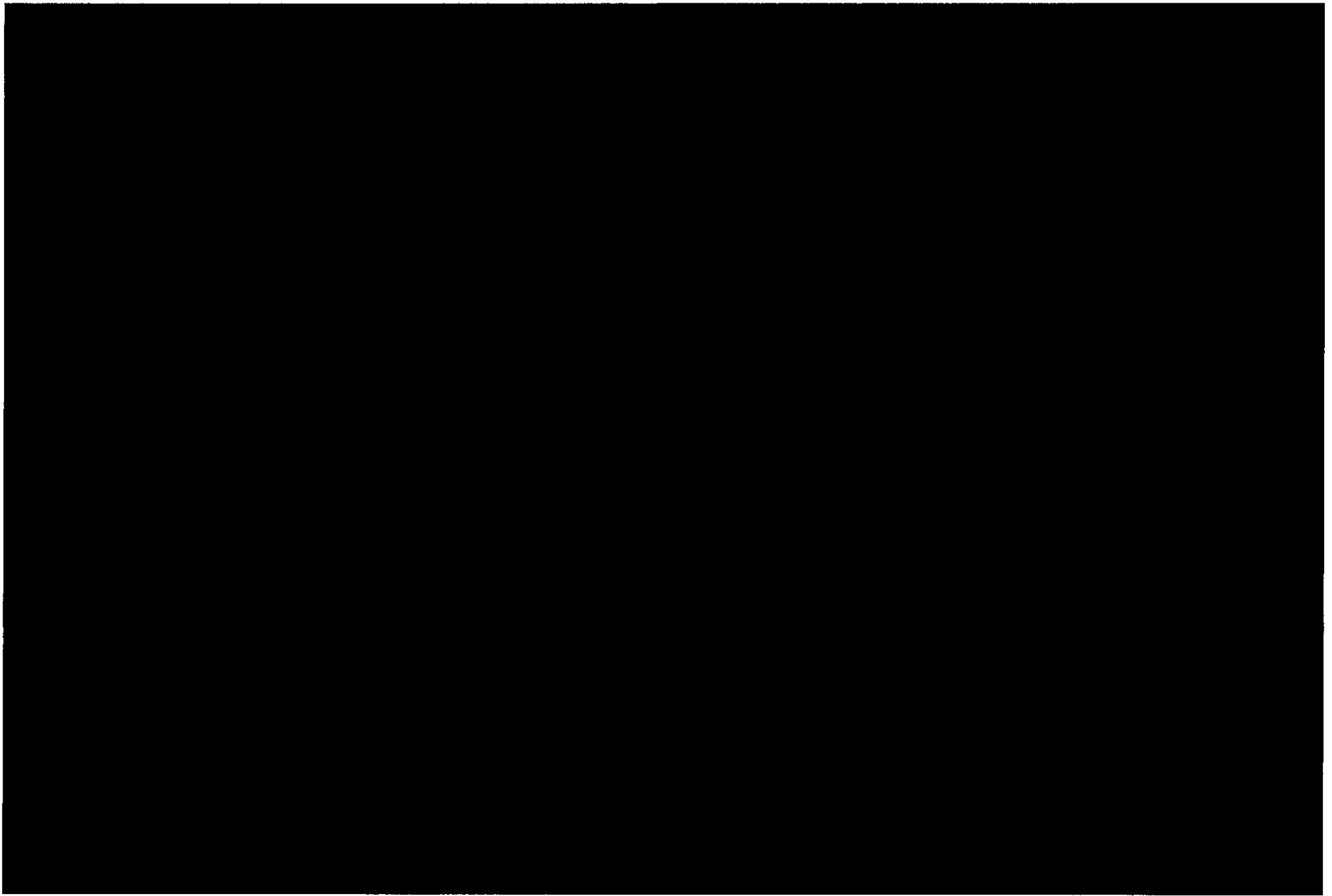


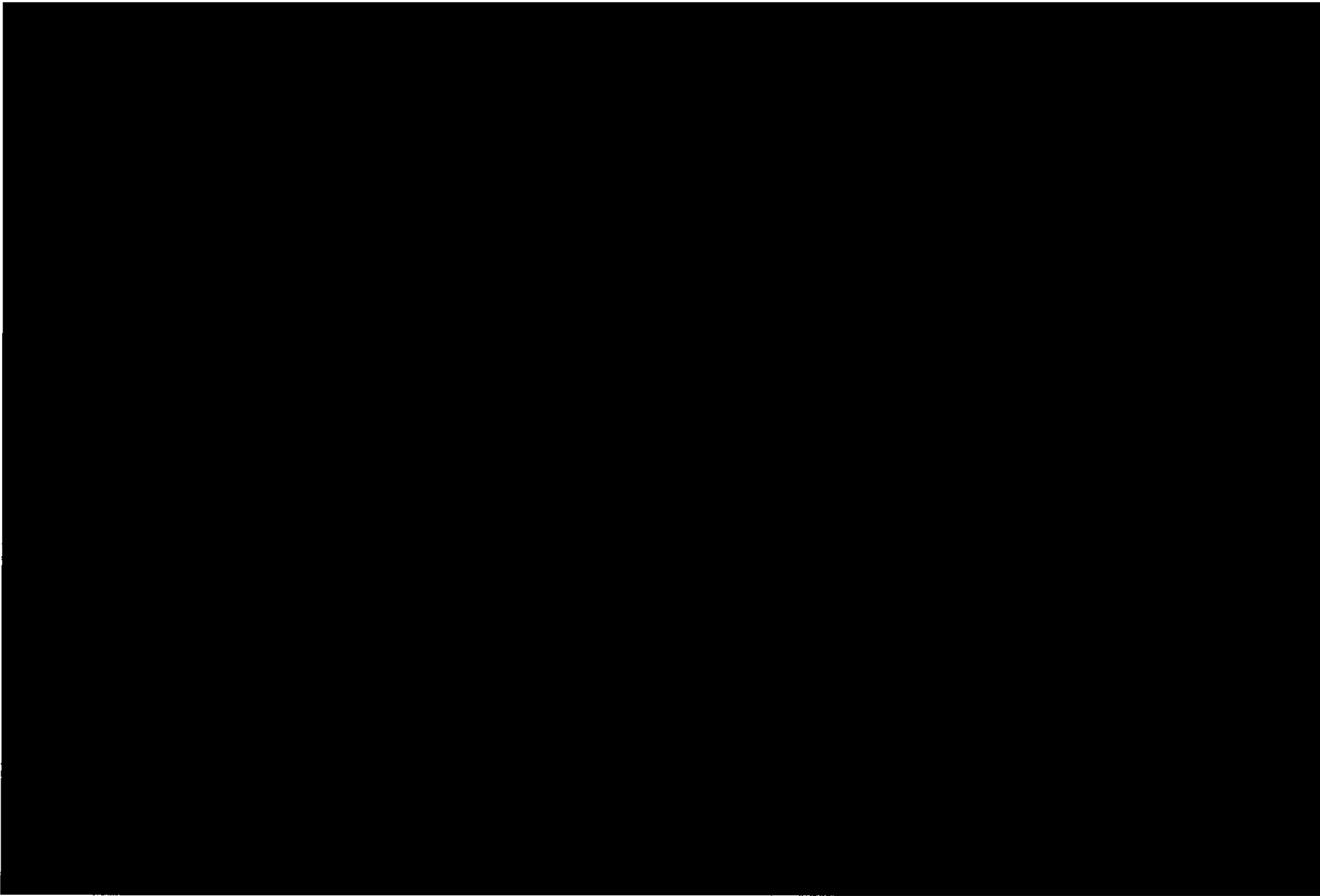


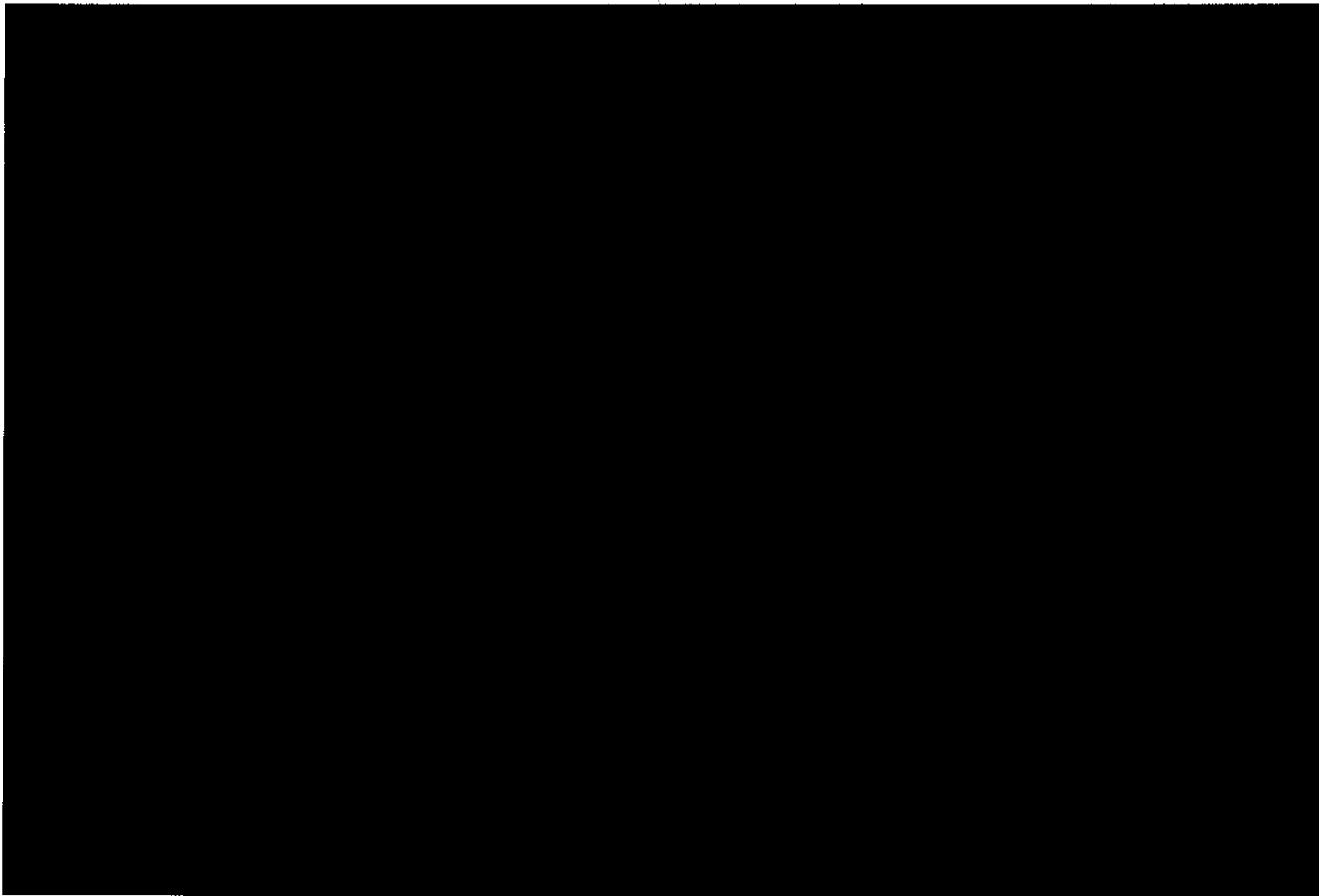










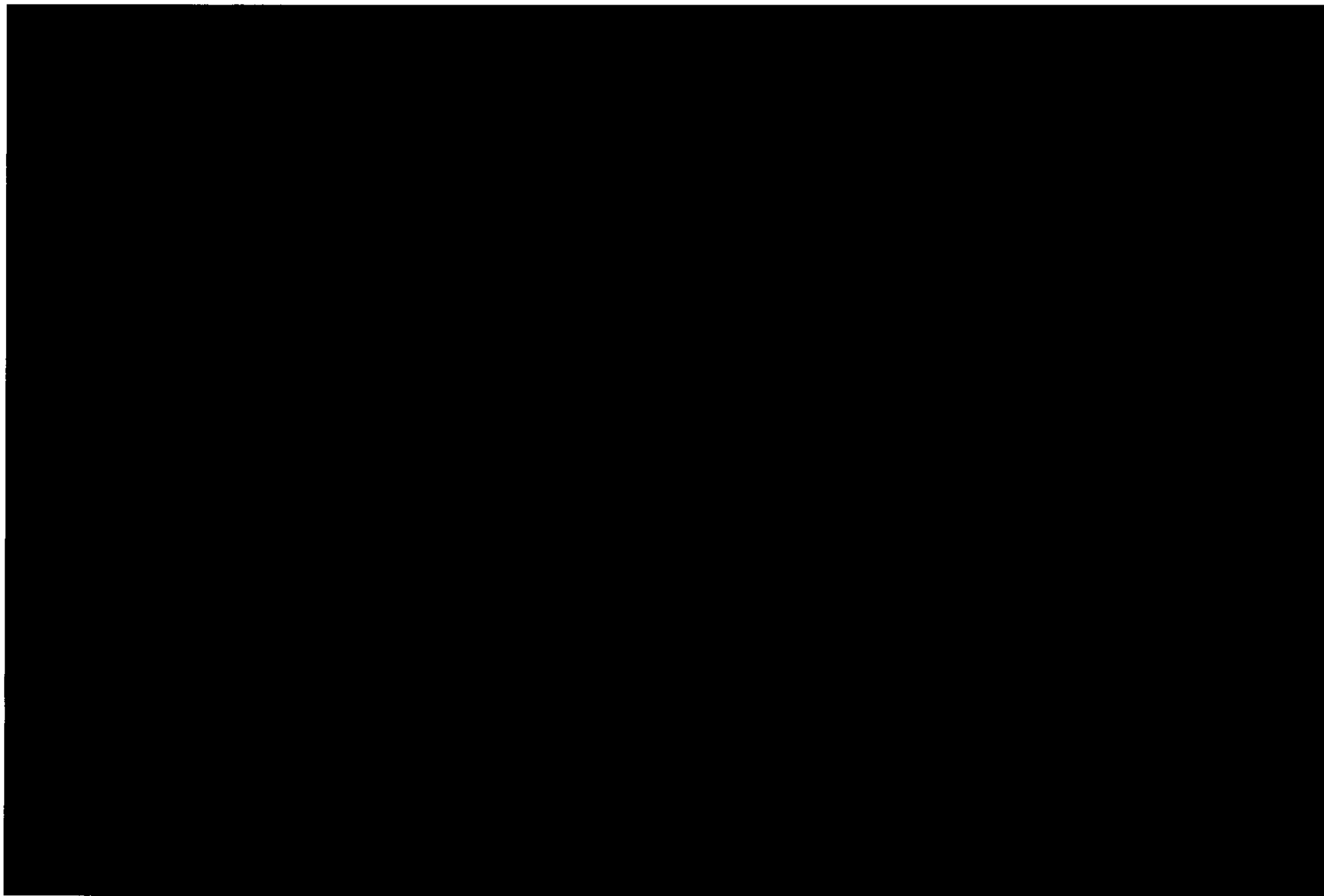


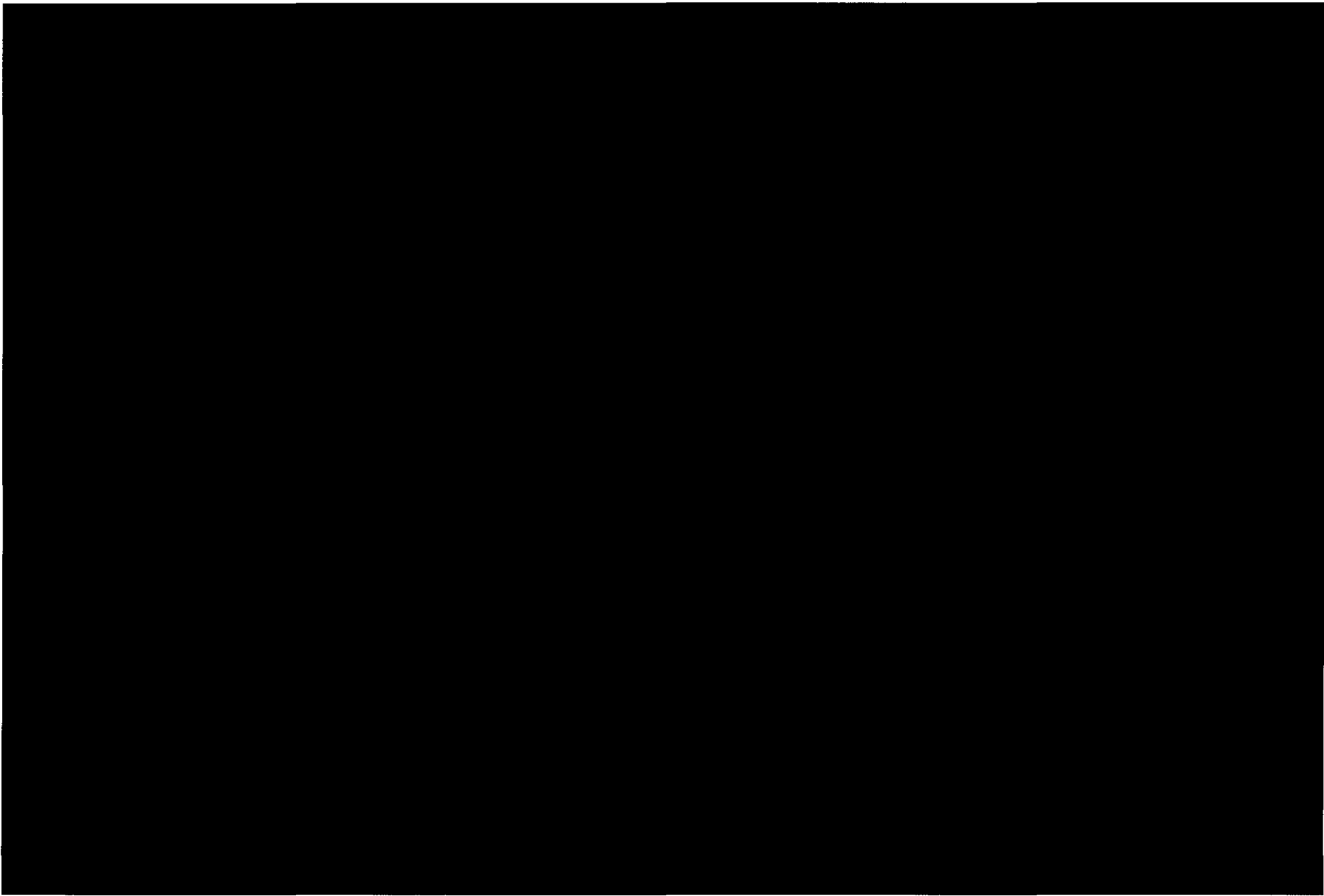
1

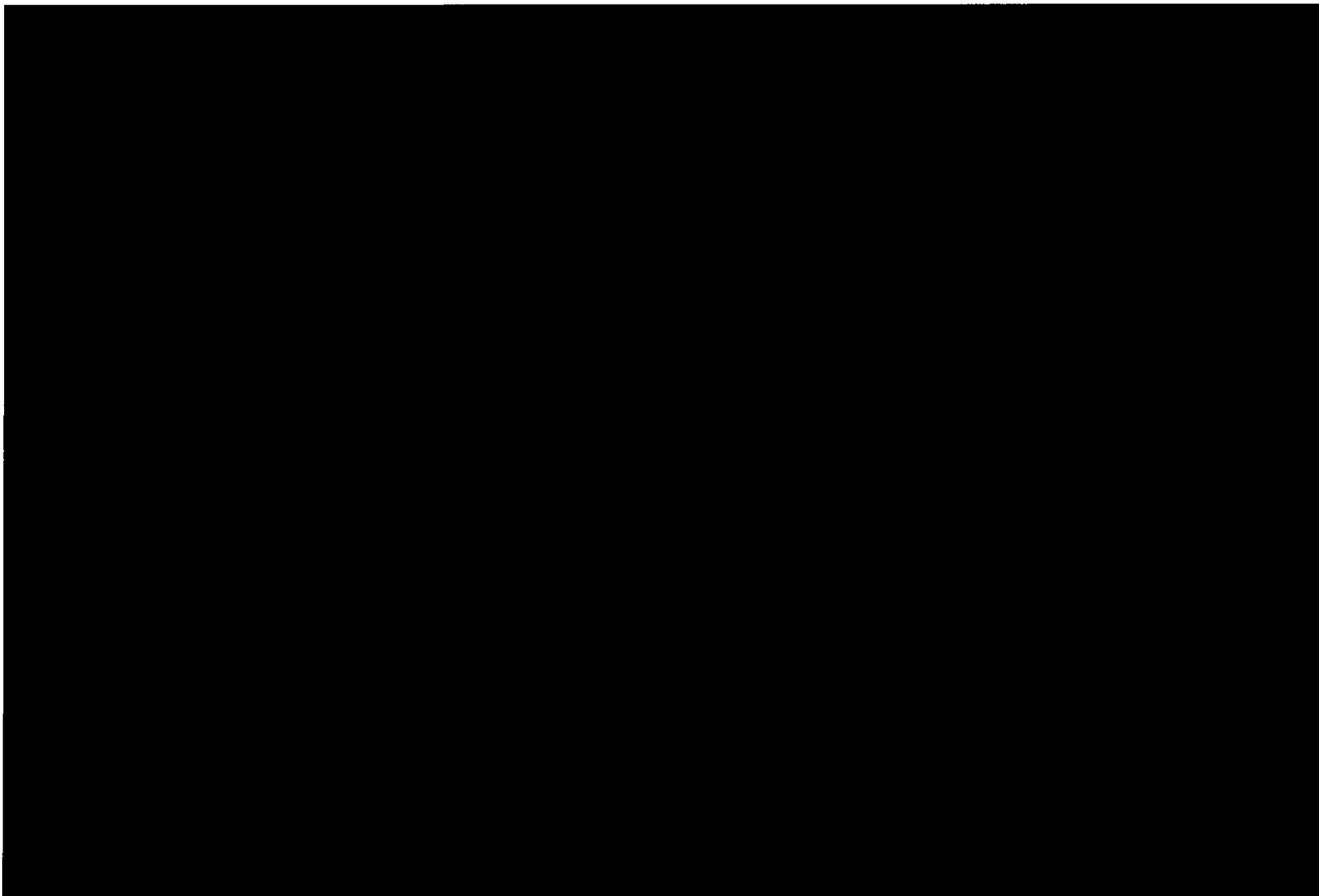
CHAPTER 1

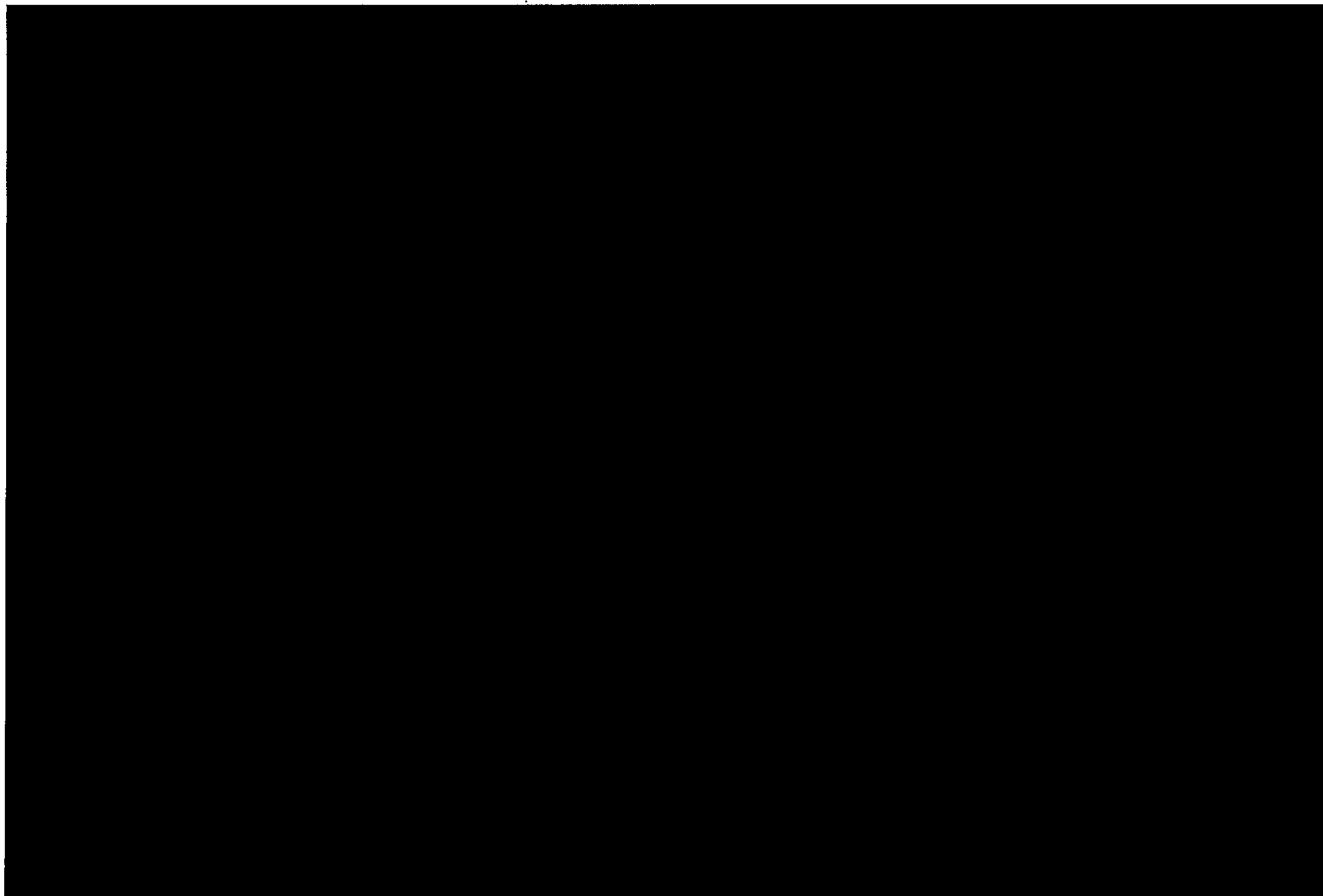
1

CHAPTER 1



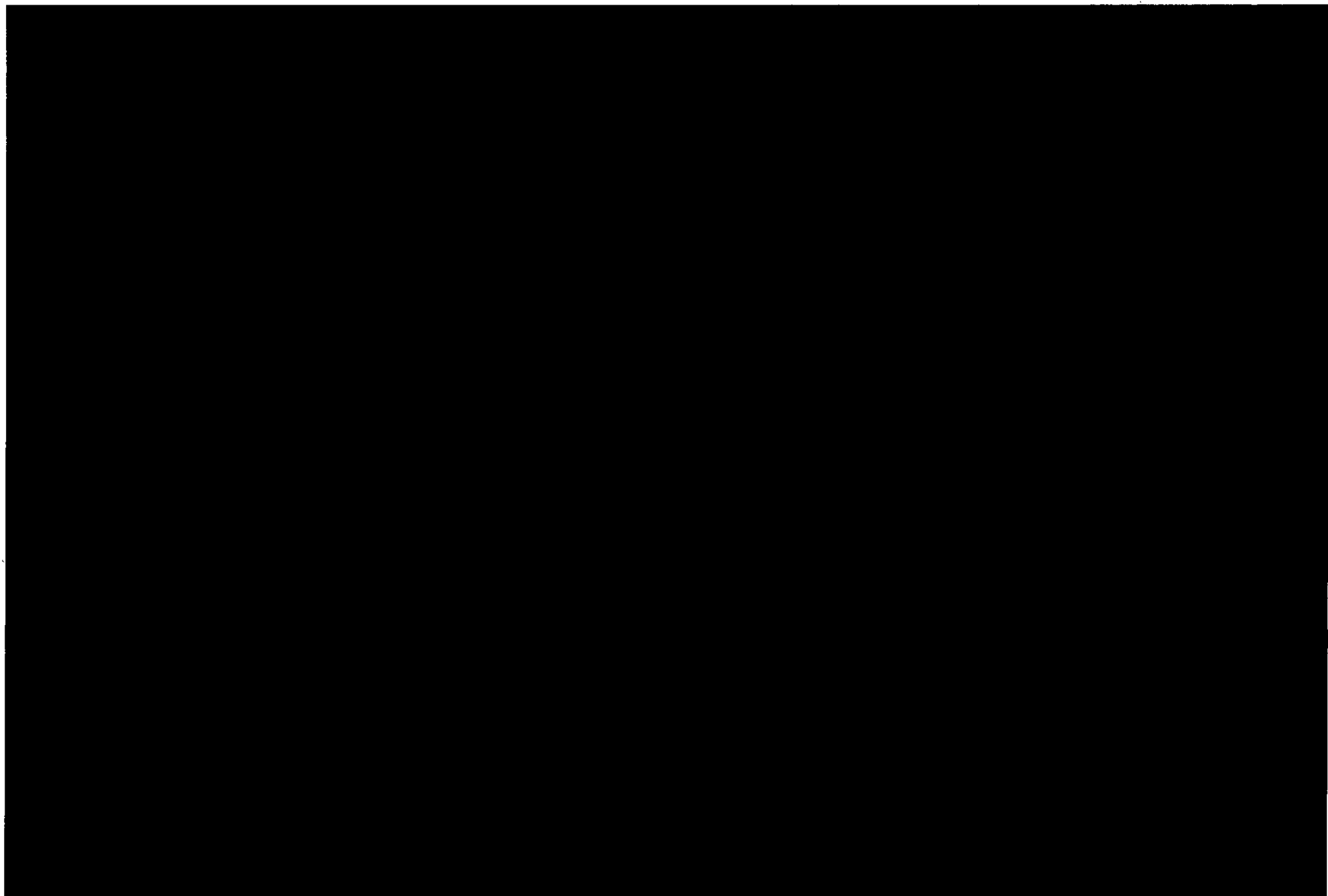


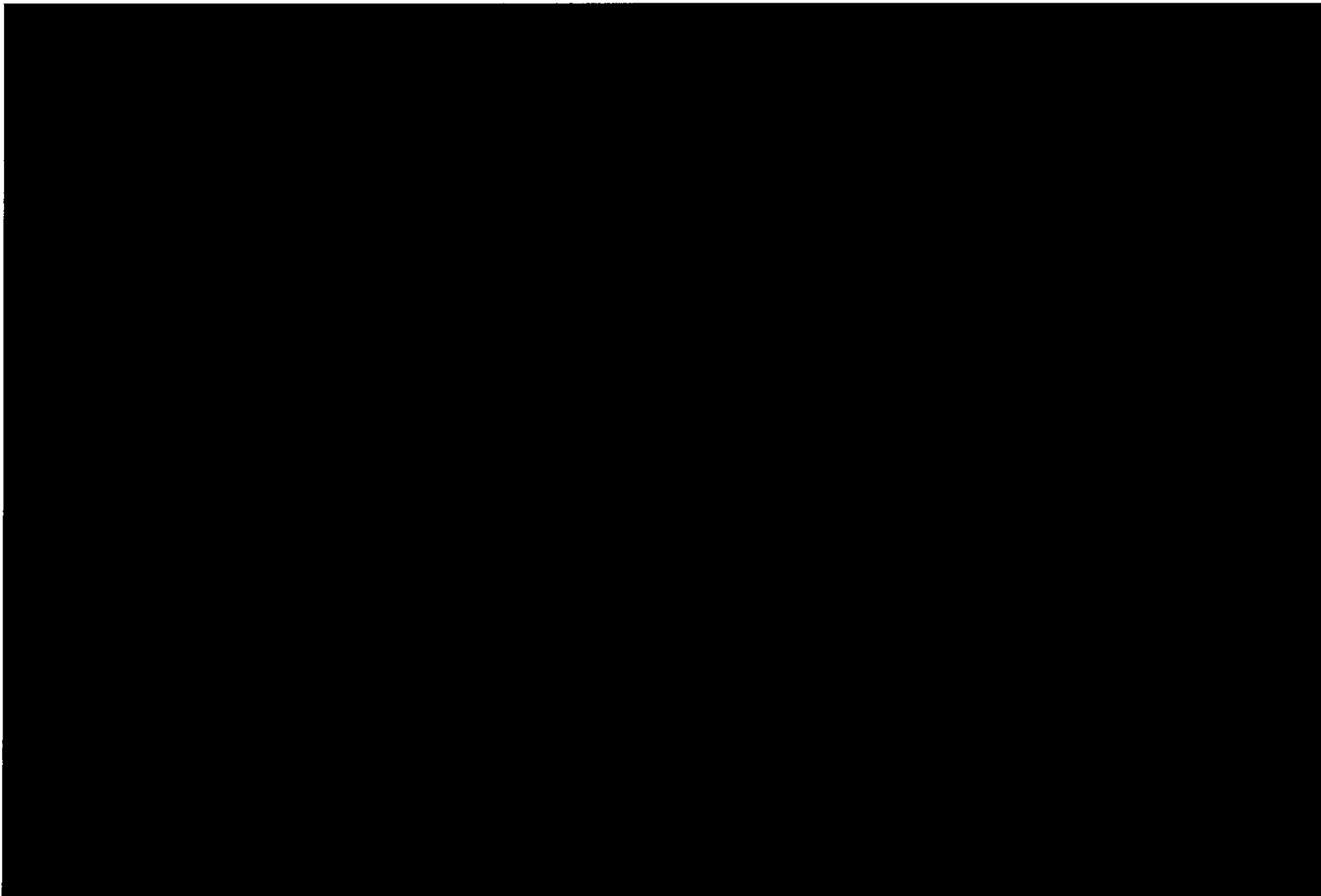


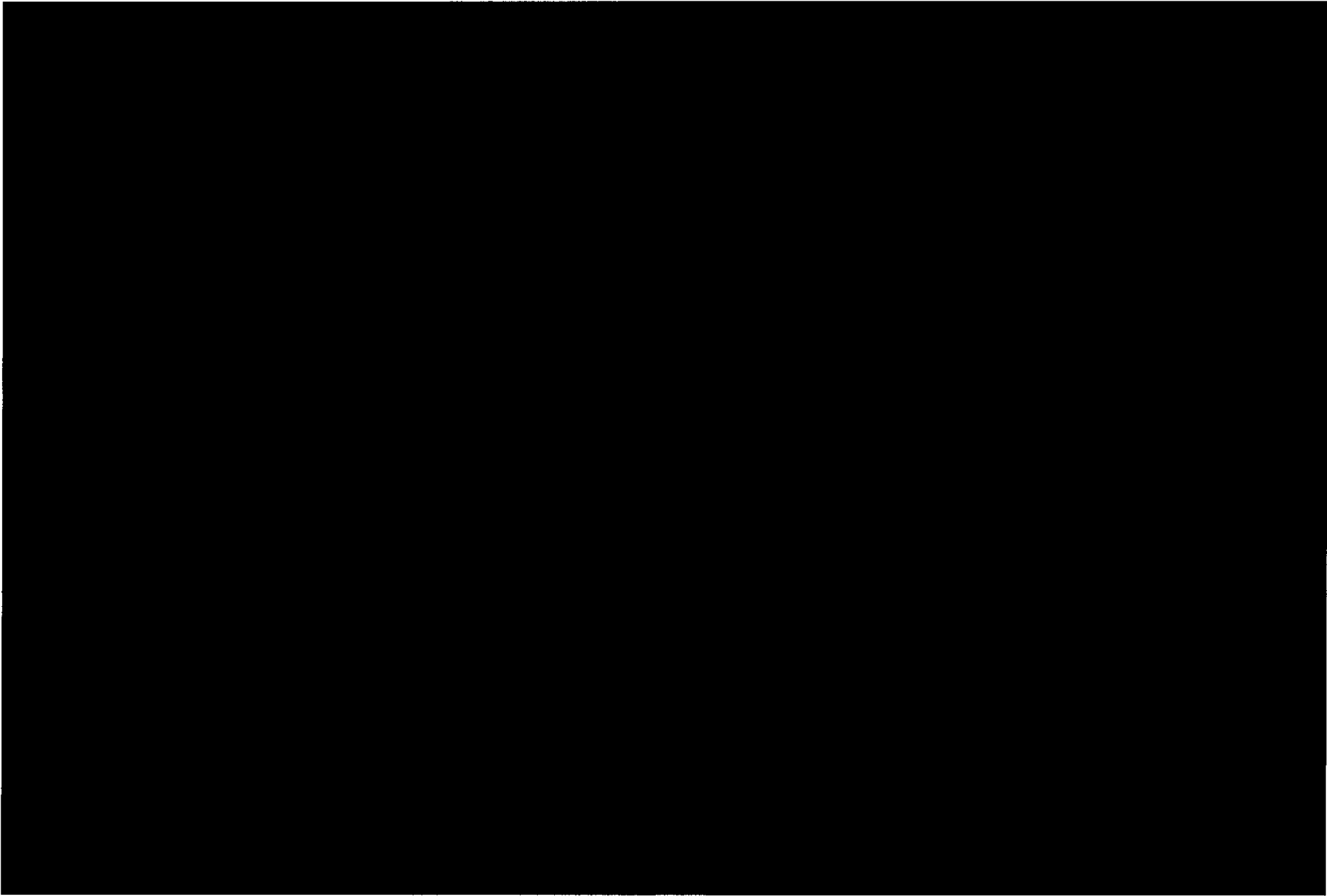


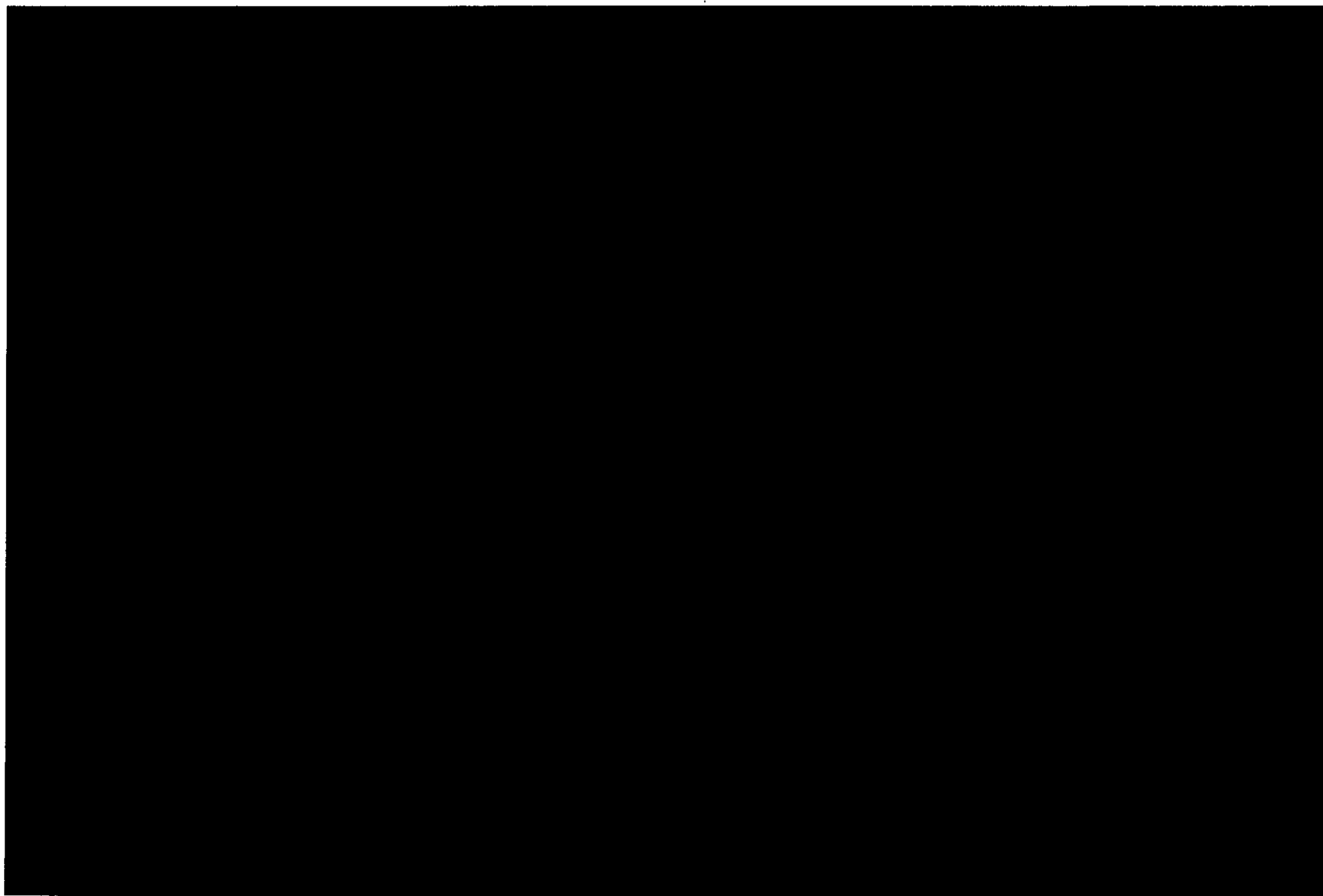


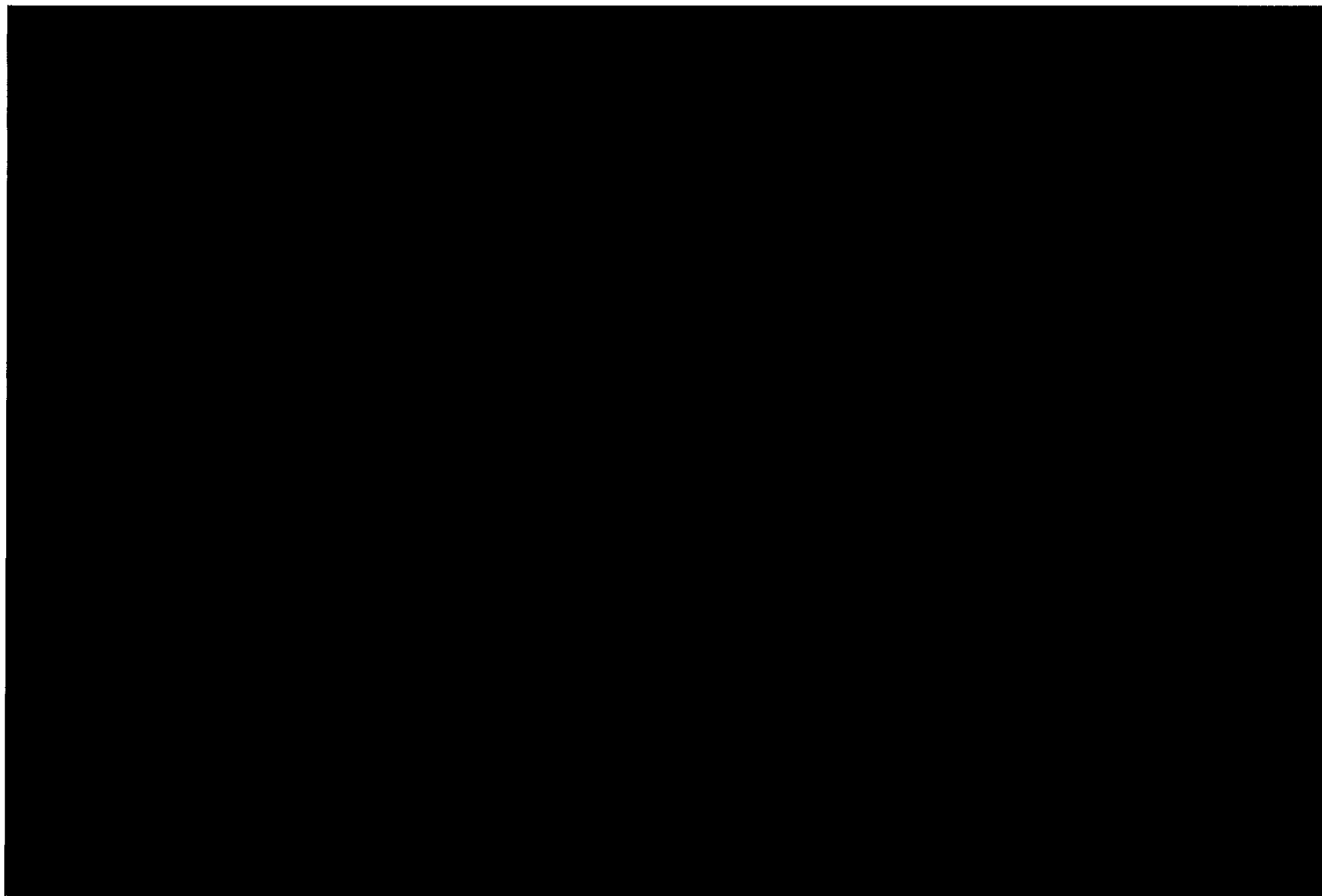


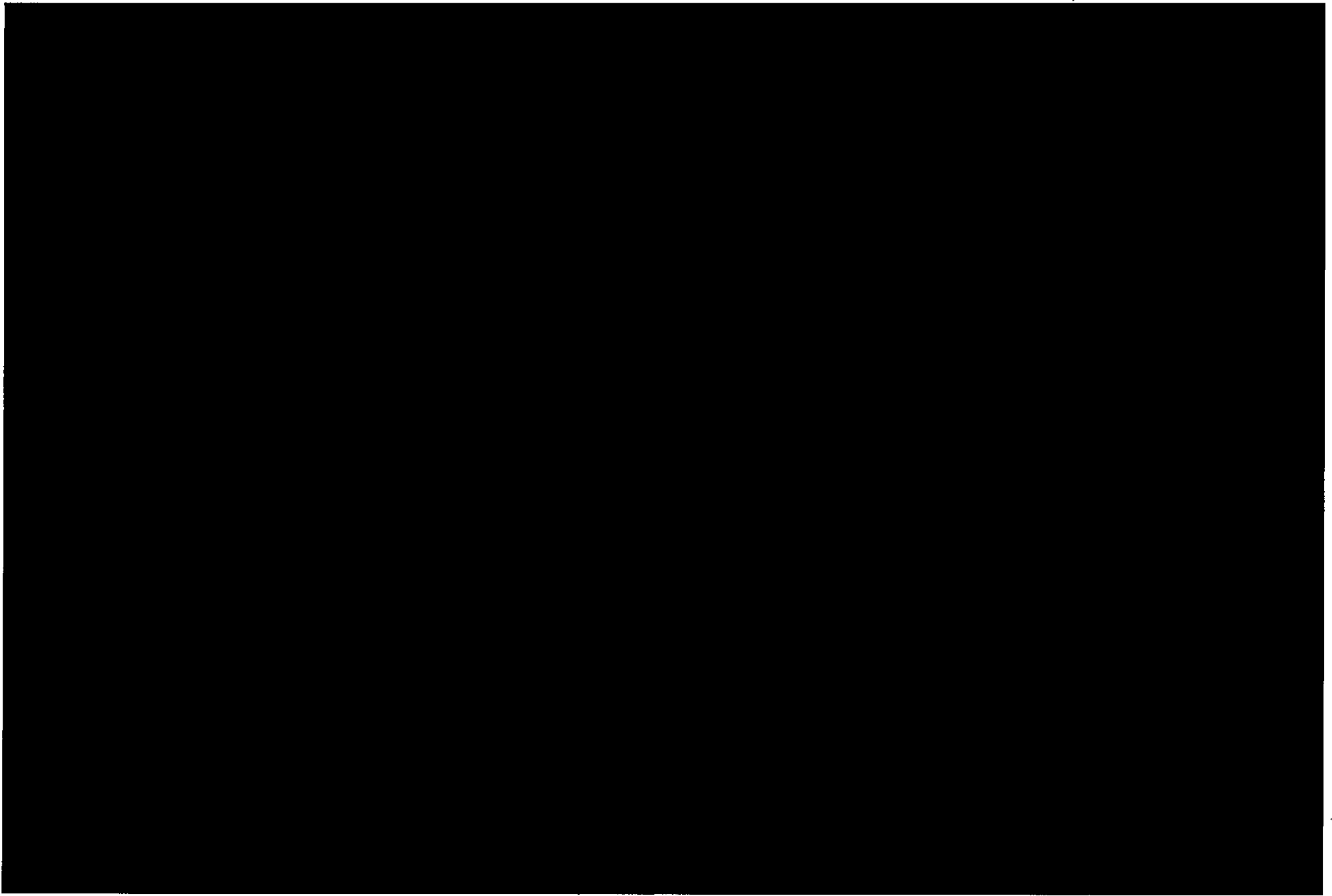


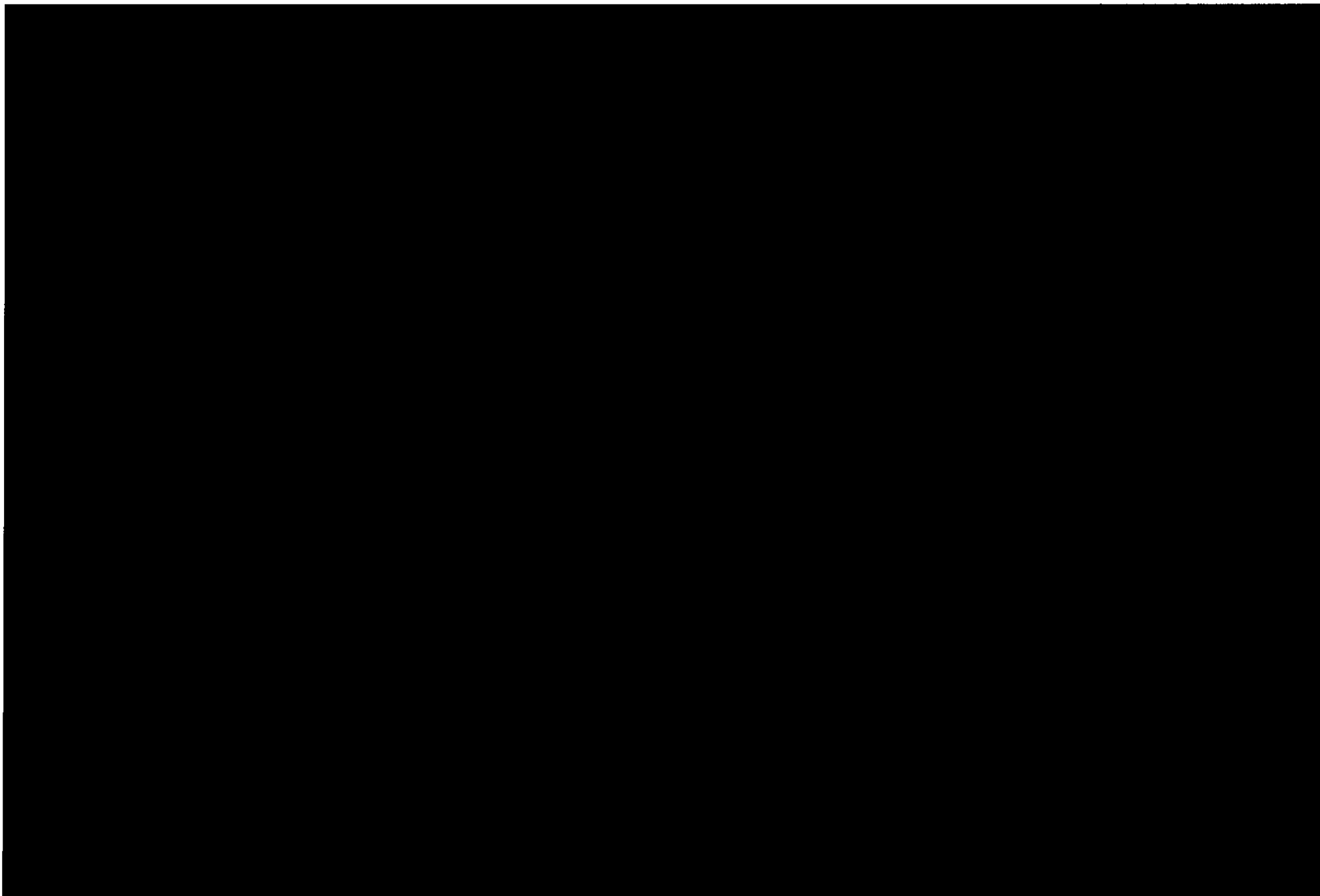


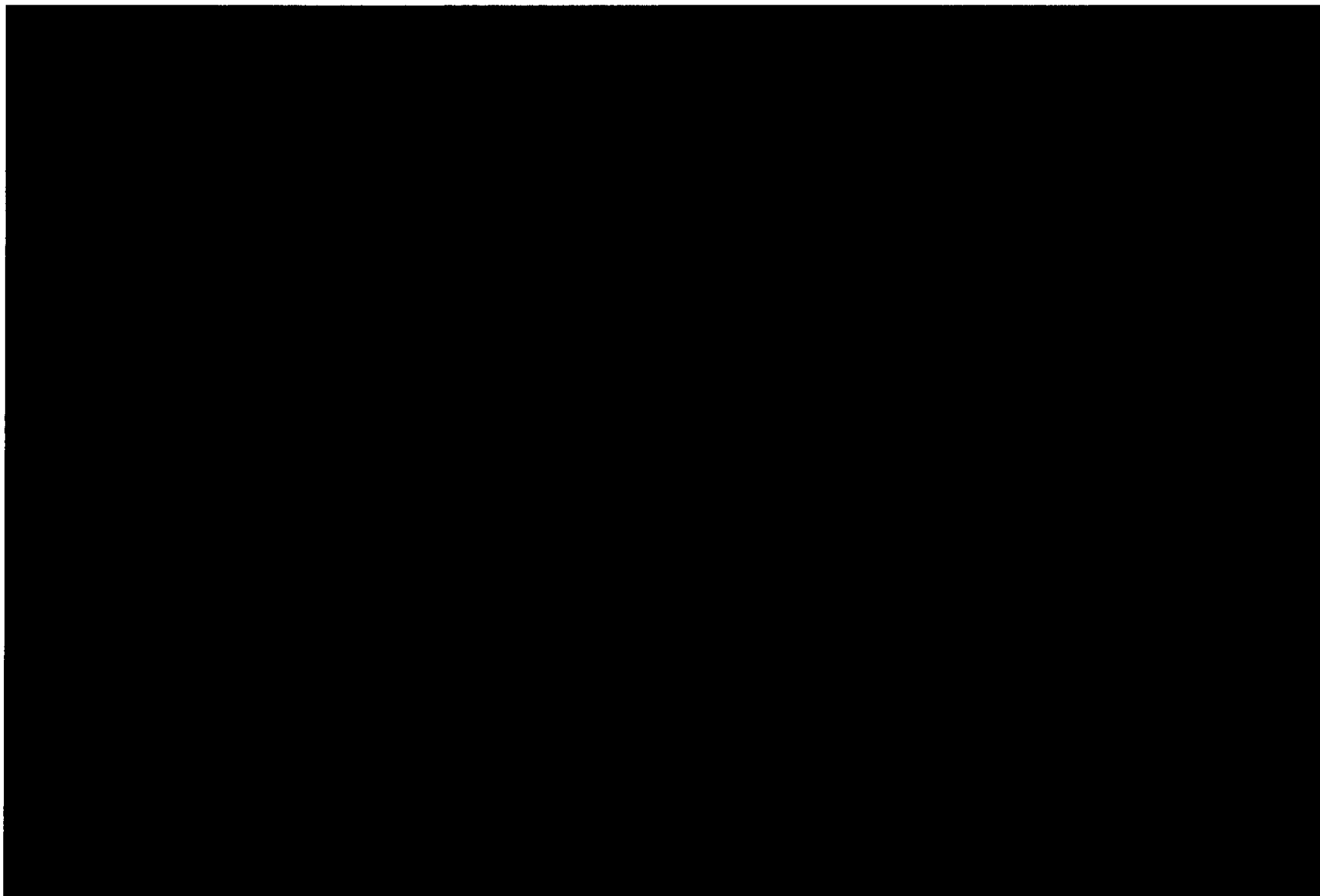












基安安発 1001 第 3 号

平成 21 年 10 月 1 日

東京労働局労働基準部
安全課長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部安全課長
(契 印 省 略)

研削盤等構造規格第 31 条に基づく適用除外について

平成 21 年 9 月 8 日付け事務連絡をもって照会のあった標記の件については、
貴見のとおり取り扱うこととするので通知する。